

## 第2章 保健・福祉

6. 健康づくり
7. 地域医療
8. 高齢者福祉
9. 障がい者(児)福祉
10. 地域福祉
11. 保険・福祉医療

# 基本施策6 健康づくり

**担当** 保健センター

## ◆基本施策の目的

生涯にわたって元気でいきいきと暮らすことができるよう、市民が積極的に健康づくりに取り組み、社会全体で支援する環境づくりを行います。

## ◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
健康寿命 (上段:男性、下段:女性)	歳	79.05	79.15	78.93	79.46		↗
		83.33 (H22年度)	83.55 (H24年度)	83.53 (H25年度)	83.89 (H26年度)		
健康づくりに取り組んでいる市民の割合	%	74.3	72.6	71.0	69.0		↗

## ◆基本施策の体系



## ◆主な計画事業

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
13	自殺対策計画策定事業 【保健センター】	4,039	計画策定		
14	健康いきいきポイント推進事業 【保健センター】	29,700	実施	⇒	⇒

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
15	乳がん個別検診事業 (成人保健健康診査事業) 【保健センター】	28,500	実施	⇒	⇒
16	子育て支援アプリ導入 事業 【保健センター・子ども政策課】	4,130	実施	⇒	⇒
17	妊婦・産婦・乳児個別 健康診査事業 【保健センター】	459,000	実施	⇒	⇒
18	不妊不育治療等助成 事業 【保健センター】	2,250	実施	⇒	⇒
19	利用者支援事業《母子 保健型》 【保健センター】	4,360	実施	⇒	⇒
20	産後ケア事業 【保健センター】	3,320	実施	⇒	⇒

**拡充**

**健康いきいきポイント推進事業**

健康福祉部 保健センター

1 予算額 11,537千円

2 目的及び効果 健診の受診や健康教室への参加などをポイント化し、健康づくりへの関心を高め、楽しく継続した健康づくりを促すことにより、検診受診率の向上や生活習慣病の予防、健康寿命の延伸を図ります。

3 事業概要

(1)健康いきいきポイント



チャレンジ項目	概要
自主目標 チャレンジ	毎日の生活の中で自身の目標(例:1日1回ラジオ体操)を立てて、実施できたらポイントを付与します。
ウォーキング チャレンジ	連続30日間のウォーキングを実施することでポイントを付与します。
健診・検診 チャレンジ	人間ドック、特定健診などの健診、がん検診などの検診を受けることでポイントを付与します。
参加チャレンジ	健康講座や健康イベントへの参加でポイントを付与します。

☆チャレンジ期間を拡大し、ポイント有効期限を2ヵ年とするなど、チャレンジしやすく、またポイントも貯めやすくなりました。

(2)こども版健康いきいきポイント(対象:小学生)

夏休みを利用して、健康づくりの個人目標を設定し、達成できたらポイントを付与します。また家族で取り組むことでポイントを付与します。

☆チャレンジ項目の実践により獲得したポイントは、記念品と交換します。

(3) **拡充** 小牧市スマートフォン用ウォーキングアプリ「alko」

楽しく、継続的にウォーキングに取り組んでもらうことを目的としたチャレンジを実施するための改修、機能強化を行います。



## 基本施策7 地域医療

**担当** 地域包括ケア推進課・長寿・障がい福祉課  
・保健センター・市民病院

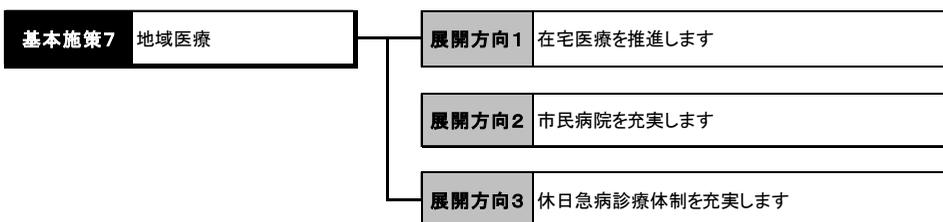
### ◆基本施策の目的

地域の医療機関が機能に応じて役割を分担し、市民の誰もが個々の状況に応じた適切な医療を受けられるよう、地域医療の充実を図ります。

### ◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
市内の医療体制に満足している市民の割合	%	70.7	70.7	66.5	67.9		↗
市民病院の地域連携登録医療機関(登録医)の数	箇所	484	501	510	500		↗

### ◆基本施策の体系



### ◆主な計画事業

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
21	在宅医療・介護連携推進事業 【地域包括ケア推進課】	(注9) (57,600)	実施	⇒	⇒

(注9)平成30年度以降は小牧市介護保険事業特別会計内で実施するものです。

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
22	小牧市病院事業会計 繰出金 【病院総務課】	8,301,000	実施	⇒	⇒

## 基本施策8 高齢者福祉

**担当** 地域包括ケア推進課

・長寿・障がい福祉課・介護保険課

### ◆基本施策の目的

高齢になっても、心身の健康を維持し、生きがいを持てるようにするとともに、介護や支援が必要となっても、住み慣れた地域の中で安心して暮らし続けることができる環境・仕組みを整えます。

### ◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
介護や支援を必要としていない高齢者の割合	%	88.8	88.6	88.4	88.5		↗
生きがいを持って生活している高齢者の割合	%	81.8	80.4	76.7	78.7		↗

### ◆基本施策の体系



### ◆主な計画事業

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
23	第1老人福祉センター 改築事業 【長寿・障がい福祉課】	972,283	工事・開設		

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
24	(仮称)第3老人福祉センター建設事業(老人福祉施設整備事業) 【長寿・障がい福祉課】	96,180	基本構想 基本計画	基本設計	実施設計
25	高齢者保健福祉計画策定事業(一般事務事業) 【地域包括ケア推進課】 【介護保険課】	180	実施	→	計画策定

## 第1老人福祉センター改築事業

健康福祉部 長寿・障がい福祉課

- 1 事業年度 平成25年度～30年度
- 2 予算額 972,283千円  
(総事業費[平成29・30年度] 1,182,999千円)
- 3 目的及び効果 老朽化した第1老人福祉センターの改築を行い、高齢者の健康増進や教養の向上を図ります。

### 4 事業概要

#### ○第1老人福祉センター

2か年にわたりセンター棟、浴室棟の改築を行います。

改築後の主な建物

センター棟:S造2階建 約3,460㎡

浴室棟:RC造平屋建 約200㎡

完成予想図



## (仮称)第3老人福祉センター建設事業

健康福祉部 長寿・障がい福祉課

1 予 算 額 5,284千円

2 目的及び効果 今後も増加する高齢者の健康増進や教養の向上を図るため、地域バランスを踏まえ、久保一色地内に市内3番目となる老人福祉センターの建設を進めます。

3 事業概要 第3老人福祉センター建設のための基本構想・基本計画を策定します。



集会室 (イメージ)



機能回復訓練室 (イメージ)

# 基本施策9 障がい者(児)福祉

**担当** 長寿・障がい福祉課

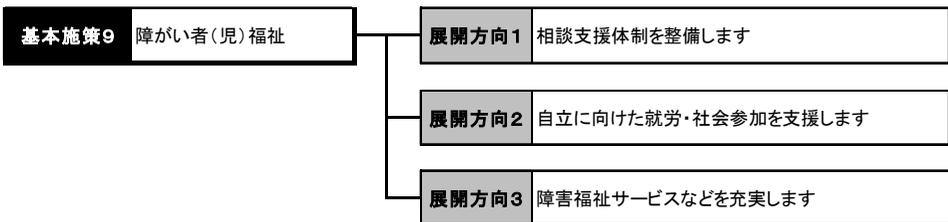
## ◆基本施策の目的

障がいのある市民が、障がいの有無によって分け隔てられることなく、自立した日常生活または社会生活を営み、安心して暮らすことができる環境をつくれます。

## ◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
平成24年度以降に施設入所から地域へ生活の場を移した市民の数(累計)	人	0	4	4	4		↗
グループホーム利用者数	人	31	35	47	65		↗

## ◆基本施策の体系



## ◆主な計画事業

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
26	権利擁護支援センター運営事業 【長寿・障がい福祉課】	63,494	実施	⇒	⇒

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
27	障害者活躍支援事業 【長寿・障がい福祉課】	318	検討		

新規

## 権利擁護支援センター運営事業

健康福祉部 長寿・障がい福祉課

1 予算額 23,000千円

2 目的及び効果 権利擁護支援センターを運営し、認知症の高齢者や、知的障がいのある方、精神障がいのある方など、自らの権利を守るために支援を必要としている方やその家族などに、権利擁護支援に関する相談や成年後見制度の利用支援などを実施し、安心した暮らしを支えます。

3 事業概要 尾張北部地域の2市2町(小牧市、岩倉市、大口町、扶桑町)が共同で、新設するNPO法人に業務を委託して実施します。

### ○業務内容

- ・権利擁護支援に関する相談、利用支援及び情報提供
- ・後見開始の審判の請求及び審判の取消しの請求の手続き支援
- ・市長が行う審判の請求に必要な支援
- ・権利擁護支援の広報事業、啓発事業等

### ○実施場所

小牧市総合福祉施設ふれあいセンター内

### ○開設予定

平成30年7月



## 新規

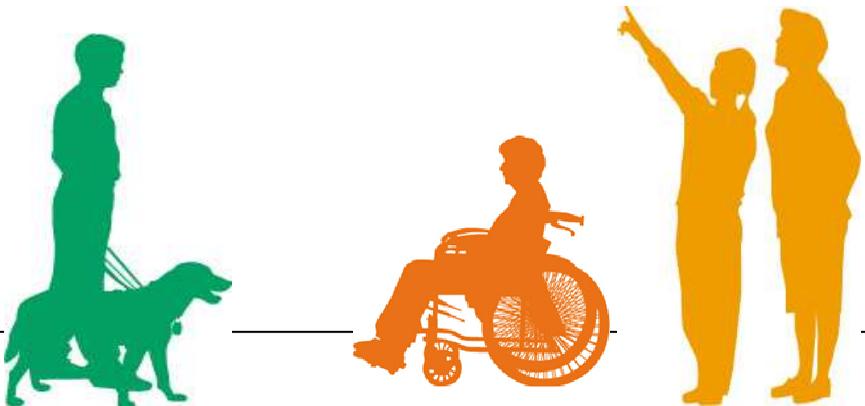
障害者活躍支援事業

健康福祉部 長寿・障がい福祉課

- 1 予算額 318千円
- 2 目的及び効果 相互に人格と個性を尊重し合えるインクルーシブな共生社会の実現を目指し、障がいの有無にかかわらず、誰もが社会の一員として「学ぶ、働く、遊ぶ」といったあらゆる分野で自分らしく活躍できるように応援する仕組みや支援について検討します。
- 3 事業概要 具体的な支援や仕組みについて、平成31年度以降に事業化が可能となるように、関係者からの意見を踏まえ、検討を進めます。

## ○内容

- ・障がいのある方を交えた懇談会(ワークショップ)の開催
- ・障がい者団体との意見交換
- ・学識経験者、障がい福祉関係者による協議の場



# 基本施策10 地域福祉

**担当** 協働推進課・福祉総務課

・長寿・障がい福祉課・介護保険課

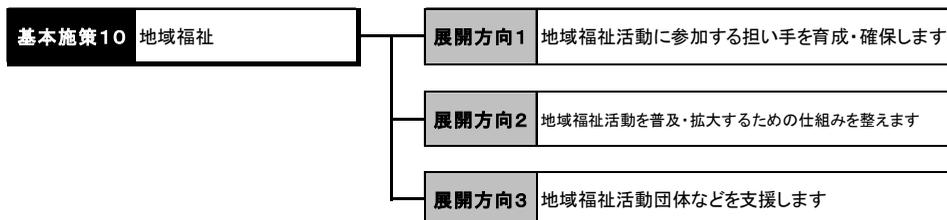
## ◆基本施策の目的

地域住民みんなが支え合って共に生きるという共通認識を持ち、地域で安心して暮らすことができる環境・仕組みを整えます。

## ◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
地域福祉活動に参加している市民の割合	%	15.9	15.5	15.5	16.1		↗
地域で支え合って安心して暮らしている市民の割合	%	61.1	58.0	56.3	57.3		↗

## ◆基本施策の体系



## ◆主な計画事業

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
28	支え合いいきいきポイント 推進事業 【協働推進課】 【介護保険課】	6,620	実施	⇒	⇒



# 基本施策11 保険・福祉医療

**担当** 介護保険課・保険年金課

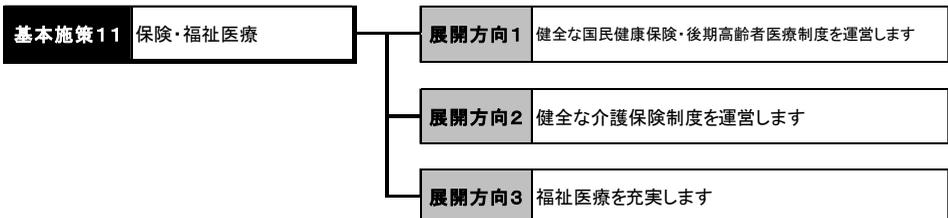
## ◆基本施策の目的

だれもが必要な医療・介護を安心して受けられるよう保険制度の健全かつ安定的な運営と福祉医療の充実を図ります。

## ◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
国民健康保険税収納率(現年)	%	89.6	90.3	91.1	91.6		↗
国民健康保険の被保険者1人あたりの保険給付費	円	227,114	242,023	254,119	259,967		↘
介護保険料収納率(現年)	%	98.8	98.9	99.0	99.0		↗
介護保険の第1号被保険者1人あたりの保険給付費	円	174,483	172,337	174,122	169,900		↘

## ◆基本施策の体系



## ◆主な計画事業

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
29	小牧市国民健康保険 事業特別会計繰出金 【保険年金課】	5,003,100	実施	⇒	⇒
30	小牧市後期高齢者医 療特別会計繰出金 【保険年金課】	4,803,900	実施	⇒	⇒
31	小牧市介護保険事業 特別会計繰出金 【介護保険課】	3,602,400	実施	⇒	⇒

